



もっと知ろう！
文化的施設のこと

令和6年度
開館予定



11/23文化的施設を想像するイベント

「四万十駄場フェス」を開催しました！



たくさんの方に
ご来場いただきました！

イベント当日は雨となり、建設予定地での開催はできませんでしたが、会場とイベントの内容を一部変更し、「四万十駄場フェス」を開催しました。100名以上の方にお越しいただき、「文化的施設ができたなら、どんなことができるか」を想像・体感していただくことができました。

＼ たのしいこと、盛りだくさん！ ／

施設を
体感する

文化に
触れる

文化を
学ぶ

絵本の
読み聞かせ



サテライト貸出
デモ体験

電子書籍
の紹介



本の
テーマ展示



移動古本屋



文化的景観
写真の展示

設計者による案内

建設予定地に実寸大の図面を描いて設計案内を行う代わりに、タブレットを用いたARや模型・完成予想図（パース）・配置平面計画などを使って、設計者から「どんな建物ができるのか」を解説しました。



どんな建物ができるのかな？



◀ 車イスに乗って、施設の課題である「利用しづらい書架の間隔や高さ」を体感してもらいました。



アートワークショップ

木や葉っぱのでこぼこした表面を紙に写し取る「フロッタージュ」という技法を使って、動物を作るアート体験をしてもらいました。



ジャグリングや
バルーン作り体験



イベントの恒例(?)となりつつある
ティラノ館長が今回も登場！
今回はお友達も連れてきました♪



第15回四万十川桜マラソン大会

3/26 9:00am START



四万十川桜マラソン大会実行委員会事務局の佐々木さんと福本さん



四万十川桜マラソン大会は今年で第15回を迎えます。今回は、四万十川桜マラソン大会実行委員会事務局（NPO法人くばかわスポーツクラブ）の方にお話を伺いました。

窪川・大正・十和を走ル旅

四万十川桜マラソン大会は、2006年に3町村が合併し2009年からスタートした大会です。その名の通り、四万十川沿いに咲き並ぶ桜を眺めながら走る片道コースのマラソン大会です。沈下橋など風光明媚な景観を楽しみながら、窪川・大正・十和の3地区を「走ル旅」と題し、毎年全国各地から多くのランナーが訪れ満喫してもらっています。（第1回大会から第14回大会まで、延べ20,933名が申込み）



ランナーだけでなく
ボランティアにも注目



四万十川桜マラソン大会の魅力のひとつは、ボランティアの皆さまの温かい応援と給水所などでのおもてなしです。各給水所で特徴もあっておもしろいですよ。

中止は阻止したい

第14回大会は新型コロナの影響で残念ながら中止になりました。開催する予定で準備も進めていたし、例年通り参加人数も集まっていたので、中止の決断は悔しかったですね。

やっぱり一度中止してしまうとランナーが離れていってしまうんですね。だから2年連続の中止は阻止したいです。毎年定員割れせずに開催できているのは、四万十川桜マラソン大会の魅力である地域の皆様からの応援や、地域性豊かなおもてなしの運営を支えてくれる町民の皆様の協力があるからだと思います。いつもご協力ありがとうございます。そして今回もよろしく願いいたします。

ランナー、ボランティアを募集しています。
個人での参加はもちろんのこと、友人や職場の同僚と一緒に参加しませんか。

ランナー募集締め切り

1/20（金）

ボランティア募集締め切り

2/20（月）

四万十川桜マラソン
公式ホームページ

